

令和 9(2027)年度人間総合科学学術院人間総合科学研究群
教育学学位プログラム（博士前期課程）国際教育サブプログラム一般入学試験・社会人特別
選抜に関する変更について（お知らせ）

人間総合科学学術院人間総合科学研究群教育学学位プログラム（博士前期課程）国際教育サブプログラムでは、令和 9(2027)年度(令和 8 年(2026)年度実施)から一般入学試験及び社会人特別選抜において、下記のとおり変更がありますのでお知らせいたします。

1：出願時の「国際教育に関する調書」提出要否について

【変更前】

教育学学位プログラム国際教育サブプログラム一般入学試験出願者は提出が必要

【変更後】

提出不要

2：一般入学試験の口述試験の配点と研究計画書の持ち込みについて

【変更前】

教育学学位プログラム（国際教育サブプログラム）

10 月実施【一般入学試験】

科目(配点)		外国語(100 点)	専門科目(200 点)	口述試験(200 点)
学位プログラム	時間	10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～
教育学学位プログラム 国際教育サブプログラム		英語 辞書の使用不可	「国際教育」に関する 問題 (注 1 参照)	主として専門分野に ついて個別に行う (注 2、3、4、参照)

(注)

1. 専門科目は、英語での解答が可能です。
2. 口述試験は、一部英語で行われます。
3. 口述試験の集合時間は試験当日に指定されます。この集合時間に遅れると受験できないことがあります。
4. 口述試験の配点 200 点には、研究計画書の評価 100 点、国際教育に関する調書の評価 50 点が含まれます。



【変更後】

教育学学位プログラム（国際教育サブプログラム）

10 月実施【一般入学試験】

科目(配点)		外国語(100 点)	専門科目(200 点)	口述試験(200 点)
学位プログラム	時間	10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～
教育学学位プログラム 国際教育サブプログラム		英語 辞書の使用不可	「国際教育」に関する 問題 (注 1 参照)	主として専門分野に ついて個別に行う (注 2、3、4、参照)

(注)

1. 専門科目は、英語での解答が可能です。
2. 口述試験は、一部英語で行われます。
3. 口述試験の集合時間は試験当日に指定されます。この集合時間に遅れると受験できないことがあります。
4. 口述試験の配点 200 点には、研究計画書の評価 100 点が含まれます。
5. 口述試験では、紙に印刷した研究計画書を持ち込むことが可能です。

3：社会人特別選抜の研究計画書の持ち込みについて

【変更前】

教育学学位プログラム（国際教育サブプログラム）

10 月実施【社会人特別選抜】

科目(配点)		外国語(100 点)	小論文(100 点)	口述試験(200 点)
学位プログラム	時間	10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～
教育学 学位プログラム 国際教育 サブプログラム		英語 辞書の使用不可	「国際教育」を中心と した課題 (注 1 参照)	主として研究計画、志望 動機、専門に関する知 識、教育一般に関する 知識について個別に行 う。 (注 2、3、4、参照)

(注)

1. 小論文は、英語での解答が可能です。
2. 口述試験は、一部英語で行われます。
3. 口述試験の集合時間は試験当日に指定されます。この集合時間に遅れると受験できないことがあります。
4. 口述試験の配点 200 点には、研究計画書の評価 100 点が含まれます。

5. 出願書類に基づき、書類審査（配点 100 点）を実施します。



【変更後】

教育学学位プログラム（国際教育サブプログラム）

10 月実施【社会人特別選抜】

科目（配点）		外国語（100 点）	小論文（100 点）	口述試験（200 点）
学位プログラム	時間	10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～
教育学 学位プログラム 国際教育 サブプログラム		英語 辞書の使用不可	「国際教育」を中心と した課題 （注 1 参照）	主として研究計画、志望 動機、専門に関する知 識、教育一般に関する 知識について個別に行 う。 （注 2、3、4、参照）

（注）

1. 小論文は、英語での解答が可能です。
2. 口述試験は、一部英語で行われます。
3. 口述試験の集合時間は試験当日に指定されます。この集合時間に遅れると受験できないことがあります。
4. 口述試験の配点 200 点には、研究計画書の評価 100 点が含まれます。
5. 出願書類に基づき、書類審査（配点 100 点）を実施します。
6. 口述試験では、紙に印刷した研究計画書を持ち込むことが可能です。

その他及び詳細については令和 8 年（2026）年 5 月に公表予定の「令和 9(2027)年度大学院入学試験」募集要項をご確認ください。